

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号) 企業・団体名 (株式会社おもと急送)

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）【R5.11.30変更】

項目番号	カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本 (必須)			性別、年齢、学歴、国籍、出身などの条件を提示し求人募集しておりません。日頃の管理職への教育を徹底するとともに、相談窓口を設置して対応しております。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本 (必須)			法令順守に基づいた社内規定によるルールの文章化を行っております。また、ハラスメント防止のための研修会を開催しております。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本 (必須)			日々の時間管理システムの運用により、長時間労働としない配車体制を整備しております。また、取引先様へも協力の要請を行っております。								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本 (必須)			現在は外国人の方は在籍しておりません。国籍などの条件を提示せず、門戸を広げた求人募集を行っております。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			安全作業マニュアルを整備し、事故防止の徹底に努めております。また、厚生労働省のSAFEコンソーシアムに加盟し、安心安全な職場づくりに取り組み、日々の改善指導を徹底しております。			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本 (必須)			定期健康診断と結果に基づく管理とともに定期的なメンタルヘルスチェックを行っております。また、協会けんぽと連携し、従業員の心と身体の健康づくりに取り組んでまいります。(協会けんぽ、健康づくりチャレンジ宣言)			3														
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			女性Diversityの積極的な採用を行っております。また、高齢者や障がい者が活躍できる環境の整備に取り組むとともに、多様な雇用形態に取り組むべく、新事業展開を模索しております。(社員の子育て応援宣言登録企業です)					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本 (必須)			各種資格取得の補助や教育機関への参加を推進し、個人のスキルアップのバックアップを行っております。				4	5.5			8	9								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本 (必須)			社内規定に基づき、同一労働同一賃金等の原則に沿うべく対応しております。					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			従業員へ健康保持増進に関する研修や情報提供を行ってまいります。(協会けんぽ、健康づくりチャレンジ宣言)			3					8									
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本 (必須)			産業廃棄物処理業者へ委託し、適切に処理しております。											11.6 12.4		14.1				
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本 (必須)			車両ごとの燃費を把握し、個々に指導を行っております。							7.3					13					
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本 (必須)			従業員教育の徹底による車両の燃費向上を目的とした、エコドライブの推進、アイドリングの抑制を行っております。							7.2 7.3				12.4	13.3					
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本 (必須)			有害物質の取り扱いには特にありません。車両関係の廃油等の管理は信頼できる業者(主としてディーラー)にお願いしております。			3.9			6.3					11.6 12.4						

項目番号	カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
15	環境	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本 (必須)			燃料流出防止の教育を行い、不測の事故発生時の対処方法等実践教育を行い、記録を保管しております。						6.6								15			
16		【3 Rの推進】 ・ リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本 (必須)			封筒やコピー用紙の再利用や段ボール、ペットボトルなどの資源物の分別を行っております。また太陽光パネルの設置などを行っております。										12.5		14.1					
17		【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			上下水道の使用量チェック及び節水運動を実施しております。						6.4 6.6											
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)			エコアクション21を取得しておりましたが、現在は一時休止しております。改めて取得していく方針です。				3.9			6	7				12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)			環境活動レポートの発行、開示を検討しております。												12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			一部施設に太陽光発電パネルを設置し、使用電力の一部を再生可能エネルギーにより賄っております。今後の新規投資時には積極的に太陽光発電に取り組む方針です。								7.2					13				
21	公正な事業慣行	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			燃費向上を目的とした、エコドライブの推進、アイドリングの抑制を行っております。また、新車導入時には、環境対応を主眼とした車両選択を行ってまいります。												12.2	13	14	15		
22		【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			汚職、贈収賄を禁止する方針を揭示し、社員に周知しております。また、管理職会議において継続指導し、社員全員に伝達しております。															16 16.5		
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			不正競争行為に関与しない方針を揭示し、社員に周知しております。また、管理職会議において継続指導し、社員全員に伝達しております。															16		
24		【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本 (必須)			当社のロゴ(「お！もこ」)は商標登録を行い、車両、社屋、名刺、ホームページなどに掲示しております。また、他社の知的所有権の侵害を起こさぬよう法令順守の徹底を行っております。									8.2 8.3	9							
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本 (必須)			個人情報保護方針をホームページ上に掲載し、管理の徹底を図っております。																16	
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱って <u>いないこと</u> を確認している	チャレンジ (任意)			直接的には紛争鉱物は取り扱っておりません。 (スマホやPC、車両の半導体に使われているものを除く)																16	
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			サプライチェーン全体を通じて、環境整備や人権尊重、労働環境の改善が重要との認識のもと、取引先と共同で各種の取り組みを行っています。また、自社の行動がサプライチェーン全体に及ぼす影響を常に意識しながら業務運営しております。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5. 9. 5～追加) ・ 中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト： https://www.biz-partnership. jp/	基本 (必須)			「パートナーシップ構築宣言」を作成・登録しております。				3				8	9	10							17

項目番号		チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																								
29	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本 (必須)			Gマーク認定(国工交通省が推進する「安全性優良事業所」の認定制度)を取得し、安全な輸送サービスを提供するべく、運輸安全マネージメントの徹底を図っております。また、代表者から従業員まで全員が方針について理解、価値観共有して取り組んでいます。			3.9									12.4						
30		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 (必須)			Gマーク認定(国土交通省が推進する「安全性優良事業所」の認定制度)を取得し、安全な輸送サービスを提供するべく、運輸安全マネージメントの徹底を図っております。また、サービス品質の向上を目指し、日頃より教育指導および共通認識の確認を行っております。									9									
31		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			当社は新車購入を基本とし、その時の最新低公害車をディーラーより購入しております。						6						12	13	14	15			
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			物流という重要な社会インフラを担う企業として、日々の管理の徹底し、社会的責任を果たしてまいります。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
33	社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本 (必須)			騒音や排ガスなどで近隣に迷惑をかけないよう指導、教育しております。また、地域の催事への参加、清掃活動、除雪等によって地域の一員となるよう対応しております				4					9		11	12		14	15		17	
34		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			一企業として、また社員一人一人が地域社会の発展に貢献するよう努力しております。地域のイベントに対しては、協賛企業として地域を盛り上げる協力をしています。(鉢盛山登山マラソン等)				4							11			14	15		17	
35		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ (任意)			地域で採れる農産物を当社得意先へアピールするなど、貢献活動を推進しております。(飲料水、すいか、長芋、りんご、きのこ等々)								8	9		11	12	13					
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本 (必須)			”おかげさまで”という感謝の気持ちを持ち、”愛情ある輸送”を会社の基本理念として会社案内に記載し、安全会議等でも呼称し確認を行っております。								8	9								17	
37		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本 (必須)			管理職会議等で定期的に法令順守体制について確認を行い、日常での部下指導、管理における徹底を図っております。また、入社の際には各種法令の説明を徹底するとともに理解度について記録をさせていただいて																16		
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本 (必須)			役職者ごとに役割分担を明文化し、組織表を作成しております。																16		
39		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本 (必須)			自社ホームページによる情報発信により、当社の取り組み、社会的責任の考え方等を開示しております。また、自社インスタグラムの活用により、多様な声を反映する体制も作っております。また、取引先、地域社会の声に常に耳を傾けるよう周知しております。																16	17	
40		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ (任意)			安全衛生委員会やそれに準じた職場会議において業務の危険の抽出、ヒヤリハットの作成による危険箇所、作業の共有を行い事故防止に努めています。																16		
41		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			物流は重要な社会インフラの一つであり、社会的責任が重い業務であるとの認識のもと、業務運営を行っております。異常発生時の緊急連絡体制の明文化、日常の対面点呼管理の徹底（アルコール、体調チェック																16		
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ (任意)			事業継続力強化計画を策定し、経済産業大臣の認定を受けました。									9		11		13 13.1			16		
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ (任意)			事業承継を行いました。これからも長期の将来構想を持って事業運営に取り組んでまいります。								8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクスセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、 間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定